

座間市パソコンサポートクラブ
平成17年度 第3回 合同役員会議事録

2005年7月16日

記録C Gr.橋倉

日 時：2005年7月10日（土） 13:30～15:40

場 所：公民館 講座室

出席者：（敬称略）

A グループ	B グループ	C グループ	D グループ	ホームページ 部会	公民館	北地区	東地区
井上	和田	橋倉	木下	押田	山崎	井上	植松

＜主な議題と討議結果＞

1. 市主催講座（11月ワード、3月エクセル）で採用予定の自製テキストの採否対応方針

2講座共「市販テキスト+自製テキスト」で考え、受講生からは市販（富士通わい）テキスト代のみをもらう。自製テキストの複写は、ワード（年賀状）は公民館側で、エクセルは残存部数の流用（追加の複写は発生せず）で対応する。

次年度からの市主催講座は、「適切な市販テキストを選定し、自製テキストは使わない方向」で進める。但し、市販テキストを補完する補助教材は10枚前後の範囲内で使用可とし、複写は館側で対応する。

2. 「パソコン初心講座は市主催、ワード・エクセルなどの応用講座は自主講座」の考え方について
館側との意見交換 #1

この考え方は、館側から今まで 初心講座を重点としたい 民間業者圧迫を避けたいとの観点から出ていた。当クラブとしても 初心講座を重点としたいは同じ思いであり、一方ワード/エクセルの市主催講座で実験的な試み（自製テキストの採用など）を行おうとすると公共性・統一性などの点から配慮すべきことが多く自由度がない思いを持っているのも事実。さらに、今後の講座企画を考えた時この考え方を踏まえるかは根幹にあたる。

このような背景で、今回 #1回目の論議を行った。

結論は、館側は大賛成。次回の合同役員会(9/3)でこの考え方にもとづいた「次年度の講座内容・構成などの基本方針と予算規模（案）」を提示するとの話があった。ここで #2回目の論議を継続する。

尚、役員会として、この考え方を正式に採用するには全会員の了解を得るステップが必要と考えておりこの手順を踏んでいく。

3. 「受講生の連続受講禁止の原則」の見直し要否の論議を行い、本原則の継続を確認した

今年度から「さわってみようパソコン」の超初心講座開講に伴い、現状通りの原則のままでよいかあるいはこの機会に「さわって・・・」だけはこの原則から外すのがよいかの論議を行った。

結論は、館側の意向（パソコン初心者の受講受入れ数増大が当面の最重点課題。初心講座の応募倍率が1.2を切るまではこの原則で進めたい）を踏まえ本原則の継続とした。

4. 北地区12月開催の「さわって・・・」の講座担当グループは現在未定、9/初旬までに決める

前回議事録で未定となっている。その後Dグループに打診したがグループ内の討議で対応不可の結論となつた。代りの担当グループを遅くも次回役員会までに決めたい。

尚、2月開催の同講座担当はBグループの予定で進んでいる。

新たに担当するグループを募集中

5. その他

イ. HP部会関連事項

- ・HP部会長から、会員ページの保管庫、特に教材関係資料の活用活性化について問題提起あり。

現状は会員の利用状況今ひとつようだ、またその後の申請もないで保管のメンテナンスもされてない。次回以降、活性化策を論議する。

会員の皆さんから見た利用面や保管資料の内容面などの改善策、アイディアを教えて下さい

- 一般ページの講座案内詳細ページにテキスト代の記載があるが、変更された場合などに混乱を招くので表示しないほうがよい（参加資格についても同じ）との意見があった、一方で受講者に情報を知らせるのがHPの重要な役割の一つ、変わったらその時点で修正すればいいと言う意見もあったが、「詳細は広報を確認の上」とした。

□.各グループ活動報告

- A : 6/5,19,7/3 パソコン相談会。6/25,26「さわって・・・」講座実施。相談会にはこれら開催中の講座や直近の講座受講者の内から1~2名の参加がある。
- B : 5/25,6/1,8,15,22「ほんとうにはじめてのパソコン講座」を実施。多くのサブ講師の応援をいただきありがとうございました。6/8,7/13相談会。8月は10日を予定。
- C : 相談会（公民館平日）を開始（初回6/15参加者7名、2回6/23 4名）。7月は15,26日、8月は11,18日を予定。生涯学習コーディネーター連絡会より昨年度に続きパソコン講座の開講要請があった。引き続きC Gr.で担当したいと思っています、ご了解のほどよろしくお願ひします。講座はエクセル4回で実施は1月の予定。講座リーダは福田さん。
- D : 7月パソコン講座修了。反省会を22日北で行う。井上さん、竹本さん、有難うございました。受講者は若い人が多く、程度が高かった。池上さんに加え新たに松尾さんが参加。
12月北の「さわって・・・」は担当しない。相談会は北で実施される場合は、出来るだけサポートする。

八.講座アンケートの書式統一化

- 統一化の必要性ありとの方向で一致した。
狙いは アンケート結果が時系列に統計的に集約できること（次の企画に生かせるか） 効率化
- 今後の作業
各グループ使用のアンケート類を集めて比較検討
その後の一つのアイディアとして 例えは固定部分（受講生の年代・男女、パソコン有無、パソコンで何をしたいか、次に受けたい講座など）と変動部分（グループ独自で調査したい事項など）に分けて、当クラブとして固定部分のみゆるやかに統一化する。
- 本テーマの責任者 A Gr.井上さん

二.新入会員4名の方の「所属グループの決定」進捗状況など

- 7月末所属決定を目標に進捗している。

	今後の予定	備考
浅野さん	当面、所属せずに要請があった都度活動したい。 8/23-25の「さわって・・・」に参加予定	7/13 連絡の結果
池上さん	7/末までに所属グループを連絡する	7/12 連絡の結果
大森さん		連絡中
國分さん	A グループ所属に決定ずみ	6/10 付けメールで

高垣さん	7/末までに所属グループを連絡する	7/14 連絡の結果
------	-------------------	------------

- ・他に、D Gr.で入会候補の方（松尾さん）が活動中であり、正式な推薦を待って上記の方と同様の手順で入会準備（会員ホームページへのアクセス可能等）に入る。

ホ.平成 16,17 年度の市主催講座の応募倍率まとめと分析

公民館および北地区の 2 館はデータを和田さんに提出方お願いします

ヘ.次回の合同役員会は 9 月 3 日(土) 13:30 ~ 15:30 公民館 を予定

<以下補足事項など>

1.市主催講座（11月ワード、3月エクセル）での採用予定の自製テキスト採否対応方針

- ・「さわってみようパソコン」に使う自製テキストは 4 回共（6,8,12,2 月）公民館側で複写し、受講生には無償支給で配布することに既に決まっている。市販テキストの販売はしない。
- ・今回論議した自製テキストは標記のワード（A Gr.年賀状 11 枚）とエクセル（C Gr.降水量データ 41 枚）の市主催講座に使うものである。
- ・補助教材でカラーページを使用したい場合は館側では対応できないので、当クラブ独自で対応方法を決めていけばいい。各グループの自主性に任すことになる。

3.「受講生の連続受講禁止の原則」は継続する

- ・現在は皆さんご存知の通り「3館通してどれかの講座を一度受けると他の講座を再受講することは出来ないこと」になっている。応募時のチェックは 3 館共通の受講生データベース（共通サーバ）が完成し、これにより厳密に管理されている。
- ・「さわって・・・」を開講した最大の目的は、パソコン初心者を一刻も早く少なくするために講座時間を半分にして 2 倍の卒業生を出すことにあるが、一方、開講を決めた当初はショートコースによる受講効果不十分も懸念され、すべての卒業生をパソコン相談会だけで受入れるのも限界があるのでないかの悩みもあった。
- ・しかし、6 月に「さわって・・・」の第 1 回の講座を完了して、従来のパソコン入門講座とさほど遜色ない物ができたとの感触を得つつあり、この悩みも杞憂に終りそうだ・・・。